

2019年度 学校法人冲永学園決算概要

学校法人会計

- 国または地方公共団体から補助金の交付を受ける学校法人は、「学校法人会計基準」に従って会計処理を行い、計算書類を作成する必要があります。
- 2015年4月に学校法人会計基準が改正されました。学校法人会計基準に基づき作成される計算書類には、「資金収支計算書」、「活動区分資金収支計算書」、「事業活動収支計算書」、「貸借対照表」及びそれらの内訳表や附属明細表があります。

資金収支計算書

- 当該会計年度に行ったすべての資金の動きを記録することによって、当該年度の収入と支出の内容を明らかにするものです。

資金収支計算書の年度別推移

(単位:百万円)

収入の部			
科目	2017年度	2018年度	2019年度
学生生徒等納付金収入	1,521	1,420	1,328
手数料収入	24	22	23
寄付金収入	19	16	15
補助金収入	461	429	432
資産売却収入	4,291	933	1,540
付随事業・収益事業収入	94	85	79
受取利息・配当金収入	582	460	541
雑収入	62	99	96
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	342	308	353
その他の収入	3,272	740	1,305
資金収入調整勘定	△ 410	△ 431	△ 376
前年度繰越支払資金	1,385	1,335	1,236
収入の部合計	11,643	5,416	6,572

期中の有価証券等資産の売却収入であり、購入は資産運用支出に計上しています。

翌年度に入学予定の学生生徒から受け入れる授業料や入学金等です。

未収入金や前年度前受金を差し引くことによって、資金の収入額を調整するものです。

支出の部			
科目	2017年度	2018年度	2019年度
人件費支出	1,302	1,324	1,305
教育研究経費支出	379	407	385
管理経費支出	307	307	293
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	126	350	1
設備関係支出	27	64	95
資産運用支出	7,558	1,191	2,648
その他の支出	704	647	637
資金支出調整勘定	△ 95	△ 110	△ 153
次年度繰越支払資金	1,335	1,236	1,361
支出の部合計	11,643	5,416	6,572

施設関係支出は、土地、建物、構築物等を取得するための支出です。設備関係支出は、教育研究機器備品、その他の機器備品、図書等を取得するための支出です。

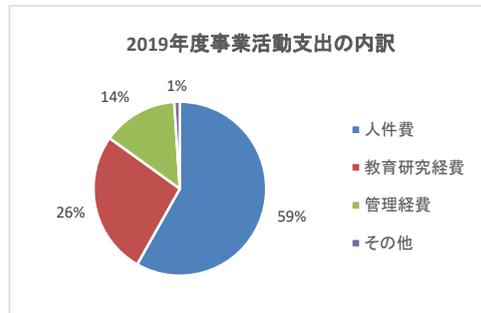
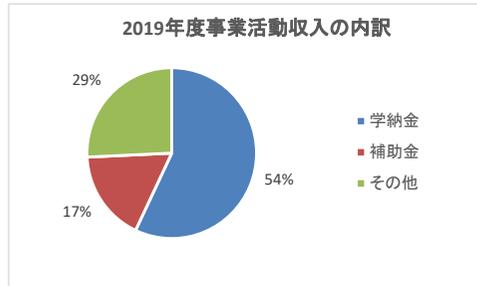
未払金や前年度前払金を差し引くことによって、資金の支出額を調整するものです。

資金収支の結果としての翌年度繰越支払資金は1,236百万円となりました。

2019年度 学校法人冲永学園決算概要

事業活動収支計算書

- 2015年4月に学校法人会計基準が改正され、「消費収支計算書」が「事業活動収支計算書」に変更されました。区分経理が導入され、収支を経常的な収支と臨時的な収支に区分し、さらに経常的な収支を教育活動と教育活動外に分けて表示することで学校法人の経営状態を把握するものです。
- 事業活動収支計算書は、企業会計における損益計算書に近いものです。



事業活動収支の年度別推移

(単位:百万円)

科目	2017年度	2018年度	2019年度
教育活動収支			
学生生徒等納付金	1,521	1,420	1,328
手数料	24	22	23
寄付金	21	17	15
経常費等補助金	461	428	432
付随事業収入	94	85	79
雑収入	22	48	46
教育活動収入計	2,143	2,020	1,923
人件費	1,294	1,285	1,260
教育研究経費	551	588	561
管理経費	319	311	296
教育活動支出計	2,164	2,185	2,117
教育活動収支差額	△ 21	△ 165	△ 194
教育活動外収支			
受取利息・配当金	582	460	541
その他の教育活動外収入	18	1	0
教育活動外収入計	600	461	541
教育活動外支出計	1	10	11
教育活動外収支差額	599	451	530
経常収支差額	578	286	336
特別収支			
資産売却差額	59	8	0
その他の特別収入	3	1	0
特別収入計	62	9	0
資産処分差額	94	5	11
その他の特別支出	7	7	7
特別支出計	101	12	18
特別収支差額	△ 39	△ 3	△ 18
基本金組入前当年度収支差額	539	283	318
基本金組入額合計	△ 595	△ 334	△ 2
当年度収支差額	△ 56	△ 51	316
前年度繰越収支差額	459	423	380
基本金取崩額	20	8	24
翌年度繰越収支差額	423	380	720
事業活動収入計	2,804	2,490	2,464
事業活動支出計	2,265	2,207	2,146

教育活動収入は、本学の経常的かつ業務運営のベースとなる収入です。学生生徒等納付金、補助金等の収入と、人件費、教育研究経費等の経常的経費の収支です

第3号基本金の運用収入等財務活動等による事業収支です。

臨時的な収支を表しています。有価証券、固定資産の売買損益等です。

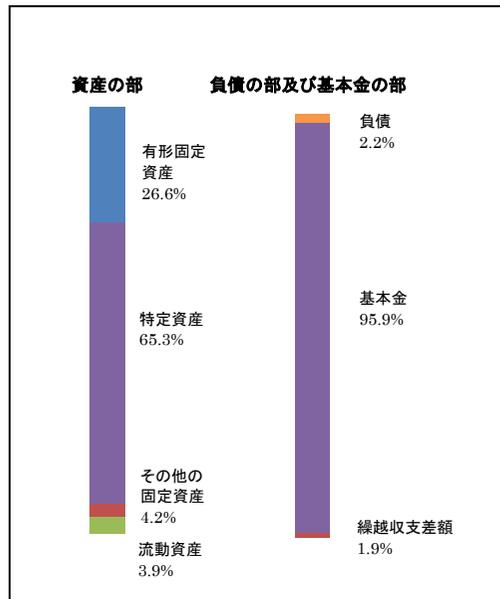
第1号基本金組入れに係わるものです。

2019年度 学校法人冲永学園決算概要

貸借対照表

- 貸借対照表は当該会計年度末における学校法人の財政状況を表すもので、資産、負債、純資産の項目から構成されています。
- 2015年4月に学校法人会計基準が改正され、「基本金の部」と「繰越収支差額(これまでの消費収支差額)」を合わせて「純資産の部」とされました。また、固定資産の中項目として新たに特定資産が設けられました。
- 2019年度は総資産額が前年度比約4億円増加しました。これは主に特定資産と有価証券が増加したことによるものです。減価償却引当特定資産等と退職給与引当特定資産を積み増しました。

2020年3月31日現在の財政状況



貸借対照表の年度別推移

(単位:百万円)

資産の部	科目	2017年度	2018年度	2019年度
	固定資産		35,450	35,782
	有形固定資産	9,883	10,098	9,986
	土地	6,796	6,796	6,796
	建物、構築物	2,670	2,970	2,813
	教育研究用機器備品	138	159	205
	管理用機器備品	10	12	9
	図書	149	150	149
	その他	120	11	14
	特定資産	24,249	24,388	24,535
	その他の固定資産	1,318	1,296	1,590
	有価証券	597	579	864
	長期貸付金	0	0	0
	その他	721	717	726
	流動資産	1,453	1,377	1,483
	現金預金	1,335	1,236	1,360
	未収入金	54	89	68
	有価証券	0	0	0
	その他	64	52	55
	合計	36,903	37,159	37,594

負債の部	科目	2017年度	2018年度	2019年度
	固定負債		95	105
	長期借入金	0	0	0
	退職給与引当金	87	98	104
	長期未払金	8	7	8
	流動負債	628	591	702
	短期借入金	0	0	0
	未払金	88	98	146
	前受金	342	308	353
	預かり金	198	185	203
	合計	723	696	814
純資産の部	基本金	35,757	36,083	36,060
	繰越収支差額	423	380	720
	合計	36,180	36,463	36,780
負債の部及び純資産の部合計		36,903	37,159	37,594

主な財務指標

	2017年度	2018年度	2019年度
固定比率	98.0	98.1	98.2
=固定資産÷自己資金			
流動比率	231.4	233.0	211.3
=流動資産÷流動負債			
純資産構成比率	98.0	98.1	97.8
=純資産÷総資産			
総負債比率	2.0	1.9	2.2
=総負債÷総資産			

➤ 2019年度末の主要財務指標は次の通りです。

- ・固定比率は98.2%であり、固定資産は全額が自己資金で賄われています。
- ・流動比率は211.3%と高く健全性を維持しています。
- ・負債比率は2.2%と引き続き低水準で、借入金はありません。
- ・純資産構成比率は97.8%と極めて高く財務的に安定しています。

- ・安定した学校経営を維持するため、財務内容の健全性確保に常に努めています。
- ・教育環境の整備に努めています。今後の教育環境充実のため、計画的な基本金の組入を実施しています。